

2020年6月30日

第9期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）

## 貸借対照表及び個別注記表

エフ・ジー・ジェイ株式会社

# 貸借対照表

(2020年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	2,430,696	(負債の部)	3,476,086
流動資産	1,514,764	流動負債	1,393,242
現金及び預金	5,664	買掛金	236,369
売掛金	432,210	短期借入金	615,437
商品	1,000,116	1年内返済長期借入金	211,773
貯蔵品	24,892	未払金	157,833
前払費用	22,808	未払費用	84,429
その他流動資産	29,071	未払事業所税	399
		未払法人税等	1,684
固定資産	915,931	未払消費税等	21,777
有形固定資産	637,016	前受金	180
建物附属設備	192,223	預り金	4,343
器具及び備品	431,726	賞与引当金	25,437
建設仮勘定	13,066	ポイント引当金	33,577
無形固定資産	30,498	固定負債	2,082,844
ソフトウェア	15,931	長期借入金	2,074,850
施設利用権	8,739	退職給付引当金	6,326
ソフトウェア仮勘定	5,827	役員退職慰労引当金	1,668
投資その他の資産	248,416	(純資産の部)	△1,045,390
投資有価証券	0	株主資本	△1,045,390
差入保証金	239,838	資本金	5,000
長期前払費用	8,578	利益剰余金	△1,050,390
		その他利益剰余金	△1,050,390
		繰越利益剰余金	△1,050,390
合 計	2,430,696	合 計	2,430,696

# 個別注記表

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券	
時価のないもの	移動平均法による原価法

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で保有するたな卸資産  
評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

商品	総平均法
貯蔵品	総平均法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産	定額法によっております。
無形固定資産	定額法によっております。

3. 引当金の計上基準

賞与引当金	従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
ポイント引当金	販売促進のためのポイント制度において、顧客へ付与したポイントの利用に備えるため、将来利用見込額に基づき計上しております。
退職給付引当金	従業員の退職給付に備えるため、当社退職金支給規程に基づき、期末退職金要支給額を計上しております。
役員退職慰労引当金	役員及び執行役員の退職慰労金の支給に充てるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理	消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっております。 ただし、控除対象外消費税は、発生事業年度の費用として処理しております。
-----------	--

## 当期純損益金額

当期純損失	109,329千円
-------	-----------